

つばき通信



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。所沢図書館椿峰分館長の岩崎です。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中での新たな年の幕開けとなりました。

今号では、当館のスタッフが新年にみなさまへオススメしたい本を特集します。

お家で過ごす時間に、図書館の本をぜひご活用ください。

内容

- ・スタッフが紹介する《こんな人にオススメしたい本》
- ・イベント紹介
 - ①大人の朗読会
 - ②ぬいぐるみおとまり会
- ・2月図書整理期間のご案内



季刊 32号 (2021年1月)

指定管理者：株式会社ヴィアックス

発行：所沢図書館 椿峰分館 〒359-1145 埼玉県所沢市山口5267 ☎04-2924-8041

こんな人にオススメしたい本

～普段から映画をよく見る人にオススメ！～

『ハリウッド式映画制作の流儀』

リンダ・シーガー／著 フィルムアート社 〈778.4/シ〉

あなたはエンドロールを最後まで見ますか？

作品に携わった証が最後に名前となって流れますが、一本の映画を製作するには一体どれだけの人が関わっているのでしょうか？

本作では俳優や監督はもちろんですが、脚本家や作曲家など普段表舞台には姿を見せない人たちの知られざる流儀や裏話など、その道のプロの考えがインタビューなどを通じて読み解かれています。

本書を読んだ後には映画に対する見方がより一層広く、そして豊かになることでしょう。

また全ての章を通して、ラッセル・クロウ主演の『ビューティフル・マインド』について携わった方の視点で語られています。作品を視聴してから読むと、より一層理解が深まると思います。

～自分の人生を振り返りたい人にオススメ～

『嫌われる勇氣』

岸見一郎／著 古賀史健／著 ダイヤモンド社 〈146.1/キ〉

《心理学者》アルフレッド・アドラーの思想について、日本人に分かりやすく「哲人と青年の対話」形式で書かれています。

「自分になかなか自信が持てない」「他人の目が気になってしまう」「他人の幸福を心から祝福できない」と自分に嫌気がさしている青年が、哲人との対話を通して次第に幸福に生きるための考え方に気付かされていきます。

「自分のこと、他人のことを分けて考える」というアドラーの考え方を知ること、自分の気持ち

が楽になり、自分の人生を振り返るきっかけになるかもしれません。

一読しただけで理解するのはなかなか難しいですが、何回も読み込む価値はあります。

～絵本に癒されたい人にオススメ～

『わたしのワンピース』

にしまさかやこ／えとぶん こぐま社 〈E/-〉

まっしろなきれがおちてきて、そのきれでワンピースを作ったうさぎさん。

行く場所や時間によってワンピースのもようが変わります。

「ラララン、〇〇〇ン」と楽しいリズムでワンピースのもようが変わっていき、おしゃれが大好きな女の子のときめく気持ちが伝わってきます。

にしまさかやこさんの可愛く優しい絵に癒される、とてもおすすめの絵本です。

～気軽に読書を楽しみたい人にオススメ～

『おしまいのデート』

瀬尾まいこ／著 集英社 《B913.6/せ》

本作はデートのお話。

しかし、恋人たちの物語かな……と思えば、「おじいちゃんと孫」や「元先生と元不良」など一風変わった5組の涙あり笑いありのデートを描いた短編集。

「おしまい」だけどそれで終わりではなく、その先の一步目を踏み出そうとしていく登場人物たちが明るい気持ちにさせてくれます。

ちょっぴり切ないけれど、読み終われば心が温かくなります。

～ダークファンタジーにハマりたい人にオススメ～

『カラヴァル～深紅色の少女～』

ステファニー・ガーバー／著 西本かおる／訳 キノブックス 《933.7/が》

ただ1つ願い事を叶えてくれる権利を手に入れられるゲームがあったら、あなたはどうしますか。

スカーレットは冷酷で残虐な父親の元、奔放な妹テラと島で暮らしていた。政略結婚の目前、幼い頃から憧れ続けていたカラヴァルの招待状が届く。カラヴァルは魅惑的な魔法に満ちたゲームで、最後に勝利した者のみ願いを叶える権利を手に入れられる。

一癖も二癖もありそうな登場人物たちに、誰を信じたらいいのか、何が真実で何が嘘なのか分からなくなる。スカーレットの恋、家族への愛は報われるのか。ただ1つの願いとは、果たして叶えられるのか。

本作は『不思議の国のアリス』を彷彿とさせるが、予想を裏切るあざとい駆け引きが満載のダークファンタジー。好き嫌いが分かれる作品かもしれない。もう読むのをやめた、でもどうしても気になって仕方がない物語。

～出張先は火山にジャングル！すべての生き物好きにオススメ～

『鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。』

川上和人／著 新潮社 《488.04/か》

小笠原諸島の海鳥の研究で有名な作者による研究者としての日常と、鳥類を含めた自然科学の仕組みが語られる一冊。エッセイなので鳥が好きでなくとも十分楽しめます。

南硫黄島での寝ることすらままならない壮絶な調査、鳥の絶滅を防ぐため三日間続く白熱した会議と、知らない世界での研究者たちの苦勞に笑いながらも心が揺さぶられます。何よりハッとさせられたのは、草一本生えていない島に真っ先にやってくるのは鳥で、彼らは巣を作るため植物を持ち込んで生態系を拡散するという。鳥すごい。そして私たちに多様な生物を保全し守る責務があることを実感させられます。

～お家で旅気分を味わいたい人にオススメ～

『めったに見られない瞬間！』

ナショナルジオグラフィック/編著 二見書房 《748/メ》

ナショナルジオグラフィックの精鋭カメラマンたちによって切り取られた奇跡の瞬間。それは、自然の神秘だったり、人間の面白さだったり……。

ページをめくるたびに驚き、美しさに息をのみ、環境について考えさせられたかと思えば、くすつと笑えます。

コロナ禍で旅行もままならない昨今。おうちでゆったりと神秘の世界旅行を楽しんでみませんか？ 添えられているカメラマンたちのコメントや撮影秘話も必読です！

～オススメ！大人に読んでほしい絵本～

『エジソン ～ネズミの海底大冒険～』

トーベン・クールマン/作 金原瑞人/訳 ブロンズ新社 《E/カ》

絵本には年齢を問わず楽しませてくれる力がある。

本作は、子ネズミのピートとネズミ大学の教授がピートの祖父が遺した宝を探す冒険のお話。果たして冒険の末にピートと教授はお宝を見つけることができるのか。

繊細なタッチで描かれた絵に大人もきっと引き込まれ、より物語を深く楽しむことができます。普段絵本を読まない方もぜひこの機会にお手に取ってみてはいかがでしょうか。

ネズミの冒険シリーズは、タイトルに本作『エジソン』を初めとして『リンドバーク』『アームストロング』と偉人の名前が使われています。偉人が遺した功績に思いを馳せながら絵本の中のネズミがどんな風になっていくのか、ぜひご一読ください。

イベント紹介

①大人の朗読会

職員による小説や随筆などの朗読をいたします。

次回、開催は3月を予定しております。

開催日は一ヶ月前にチラシ等でお知らせいたします。



②ぬいぐるみおとまり会

にちじ: 3月20日(土)おあずかり

3月21日(日)おわたし

もうしこみ: 3月13日(土)から先着20名

ないよう: ぬいぐるみがとしょかんにおとまりするよ!

「おとまりしようめいしょ(写真つき)」も

プレゼント♪



2月 図書整理期間のご案内

～期間中、休館になります～

分館(休館) 2/22(月)～2/26(金)

(2/23(火)～2/26(金)は本館開館)

※本館は蔵書点検のため、2/15(月)～2/19(金)まで休館いたします。

図書整理(蔵書点検)は、図書の正しい所在など現状を確認する大事な作業です。

ご理解とご協力をお願いいたします。

次回の発行は2021年4月予定です

※感染症対策のため、イベントはやむを得ず開催中止になる可能性があります。あらかじめご了承ください。